

1 AI認識字幕をライブ配信

ライブ配信の下にAI認識した字幕を表示。会議を可視化しています



2 市民ライター

会議録作成に高校生や市民の方が自宅からオンラインで参加。議会の理解を深めました



3 出前講座

議会事務局職員が「議会とは」等について学校で出前講座を実施



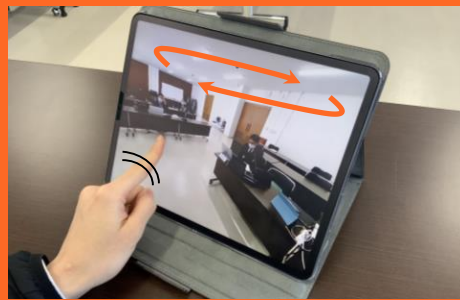
4 会議資料をネット公開

本会議・委員会配布資料を市ホームページで公開しています



5 360度カメラでライブ配信

視聴者が会議室のライブ配信映像を上下左右に動かすことにより、その場にいるような臨場感で見られます



6 欠席事由に出産を明記

平成30年から会議規則の欠席事由に「出産」を明記。女性の政治参画を先駆けて進めています



女性議員による議会改革特別委員

7 オンライン委員会

感染拡大時等の有事に加え平時でも議会の権能を円滑に果たすため、オンライン委員会を可能に



8 デモテック協定

官・民・学連携協定で、議会のさらなるICT化による新しい民主主義の手法構築に向けてチャレンジ



デモテック宣言セレモニー

9 オンライン意見交換会

感染拡大時でも意見交換会が可能。オンラインを併用して、市民の声を聴きます



2年連続全国1位！議会改革度調査2021

前年1年間の議会活動を調査し、ランキングにして公表・公開する「議会改革度調査2021」で、取手市議会が2年連続で全国1位にランクインしました。この調査は、早稲田大学マニフェスト研究所が毎年、全地方公共団体議会事務局に対し、前年1年間の議会活動に関する調査を行い、数値化してランキングにしているものです。取手市議会は、全地方公共団体議会1,788中(47都道府県議会・815市区議会・926町村議会)第1位にランクインしました。この調査で、市議会が2年連続で1位を受賞したのは全国初です。調査の対象となった主な取り組みは、上記のとおりです。

243号

取手市議会だより

ひびき

令和4年7月15日

第2回臨時会・第2回定例会の討論・議決結果

可否同数 議長裁決により意見書案を否決

オンラインで市民との意見交換会を開催しました

2・3ページ

会議の内容が一目で分かる！～視覚化システム～

オンライン本会議の実現に1歩前進～国に要望書を提出～

4ページ

発行・編集責任者：取手市議会議長 金澤克仁

発行：取手市議会 編集：取手市議会事務局

住所：〒302-8585 茨城県取手市寺田5139

電話：0297-74-2141

メールアドレス：gikai@city.toride.ibaraki.jp

Web版ひびきは、右のQRコードから



討論

第2回臨時会、第2回定例会で審議された議案・請願に対する議員の討論の概要をお伝えいたします。議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

○第2回臨時会(4月25日)

市長提出議案

令和4年度一般会計補正予算(第3号)…可決

〔内容〕新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業、4回目ワクチン接種準備経費など

関戸議員…市民からは、周辺の自治体と比べて市独自のコロナ対応施策が少ないとの声が寄せられている。こうした声に応えたものになっていない。反対。

落合議員…市内公共施設のWi-Fi環境整備の段階的な前進、コミュニティバス交通系ICカード導入補助事業、避難所のパーティションや簡易ベッド備蓄の増加をはじめ、本市の実情に応じた事業の実施を評価。賛成。

小堤議員…市民生活支援、経済支援、感染拡大防止の3つの柱を軸として、市民ニーズにスピーディーに応えるものであり、市民の生活を支え、市民が夢と希望を持って明日に向かい進んでいく礎になるものと高く評価。賛成。

○第2回定例会(6月8日~20日)

市長提出議案

令和4年度一般会計補正予算(第5号)…可決

〔内容〕新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業、4回目ワクチン接種推進経費、マイナポイント申込・マイナンバーカード交付支援事業など

関戸議員…小規模事業者など全体に行き渡る市独自の施策や大規模なPCR検査、藤代子どもクラブのトイレの室内移設、コロナ禍で影響を受けている子育て世帯への対策が入っていない。市民の声に応えたものではない。反対。

染谷議員…ワクチン4回目接種に必要な経費の計上により感染拡大防止が、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業により生活支援が進む。その他の市民生活支援、経済支援、感染拡大防止の12の事業も評価できる。賛成。

小堤議員…プレミアム付商品券事業は、消費者の購買意欲の向上、そして事業者の支援につながる。じん芥・し尿・廃棄物収集運搬事業は生活になくならないもので、燃料の値上がり等を支援するのは妥当。早期に予算執行することが適切であり、効果的。賛成。

令和4年度一般会計補正予算(第6号)…可決

〔内容〕妊産婦・子育て女性の健康づくり事業、保育所等の感染対策のための改修など

遠山議員…西口都市整備事業特別会計予算の建物移転補償費への繰出金が計上されている。反対。

久保田議員…妊産婦・子育て女性の健康づくり事業は、妊産婦等の心身の両面にわたりサポートすることで、産後うつや児童虐待の芽を摘むことにつながる。賛成。

議員提出議案

消費税5%減税・インボイス制度の実施中止を求める意見書…可否同数のため議長裁決により否決 (提出議員…関戸ほか2人)

〔内容〕消費税5%減税を行うこと、インボイス制度の実施を中止することを求めるもの

根岸議員…インボイス制度導入に当たっては、中小零細企業やフリーランスの方に対し、救済措置や新システム導入に係る補助制度等が必要。制度中止や凍結ではなく、延期や導入に当たっての計画見直しを求める立場。反対。

小池議員…インボイスが導入されたら経営が成り立たないという切実な声をいただいている。新たな消費税負担や事務負担の問題は、中小業者や小規模事業者の死活問題。中小業者の経営と生活が守れなくなるような制度はあってはならない。賛成。

請願

旧白山西小学校グラウンド東側地区道路冠水対策に関する請願…不採択 (提出者…笹原 厚ほか84人、紹介議員…細谷)

〔内容〕旧白山西小学校グラウンドが調整池としての役割を發揮すること、白山保育所駐車場の地盤を下げること、白山保育所跡地の駐車場の調整池としての整備、グラウンド周辺の排水路の容量拡充を求めるもの

根岸議員…請願趣旨、請願事項について、確かに事実と異なる表現が含まれていると認識しているが、記述にはないものの、用途変更や整地によって当該土地の保水能力が以前より低下しているという想定は可能。道路冠水の原因は様々考えられ、とにかく早急に対策をする必要がある。賛成。

関戸議員…旧取手地域は高低差の大きい地域がたくさんあり、住宅地でない場所は、豪雨の際に水を受け止める場所になっている。請願が出されたこの住宅地もグラウンドが水の逃げ場になっていたと思う。賛成。

須田議員…盛土により周辺地域からの排水ルートが絶たれ、周辺道路の冠水状況が悪化したとの内容だったが、市から地盤の高さを記載した図面を用いた説明を聞いた限りでは、盛土を行ったという事実を確認できなかった。反対。

細谷議員…須田議員が言われた市が測量した資料は、測量方法に統一性がなく、極めて信頼性が低かった。須田議員に反論。

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください

市議会だより「ひびき」

検索

取手市議会だより「ひびき」第243号
(令和4年7月15日発行)
一般質問ページへのQRコード



令和4年第2回臨時会・第2回定例会の議決結果

賛否の分かれたもの

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。議長(金澤克仁議員)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

開催別	種別	議案名称	議決結果	賛否数		会派名、議員名及び賛否の別																									
				賛成	反対	創和会				みらい				公明党		共産党		無ク													
						海東	鈴木	小堤	赤羽	佐藤	岩澤	金澤	須田	関川	石井	入江	結城	山野井	久保田	落合	齋藤	染谷	小池	遠山	加増	関戸	根岸	細谷			
臨時会	市長提出	R4一般会計補正予算(第3号)	可決承認	18	4																										
		国民健康保険税条例の一部改正の専決処分																													
定例会	市長提出	R4一般会計補正予算(第5号)	可決	18	4																										
		R4一般会計補正予算(第6号)																													
		R4西口都市整備特会補正予算																													
議員提出	消費税5%減税・インボイス制度の実施中止を求める意見書	否決	11	12																											
	旧白山西小学校グラウンド東側地区道路冠水対策に関する請願	不採択	6	16																											

会派 無ク：無会派クラブ

全員賛成したもの

<第2回臨時会案件>●市長提出議案(承認) 税条例・都市計画税条例・介護保険条例、それぞれの一部改正の専決処分

<第2回定例会案件>●市長提出議案(可決) 税条例等の一部改正・手数料条例の一部改正 ◇市道路線の変更◇白山小長寿命化改良工事請負契約締結、高規格救急自動車の取得2件、消防団ポンプ自動車の取得(承認) R4年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分(同意) 固定資産評価審査委員会委員の選任(関 孝雄氏)

可否同数 議長裁決により意見書案を否決

「消費税5%減税・インボイス制度の実施中止を求める意見書案」が関戸・加増・山野井議員から提出され、本会議で「採決」をした結果、賛成者と反対者の数が同数(可否同数)となりました。そのため、議長が「裁決権」を行使し、意見書案を否決することに決定しました。

6月20日の意見書案の審議では、インボイス制度の導入の是非について、提出者である関戸・山野井議員と質疑した鈴木議員との間で質疑応答が繰り広げられました。その上で、根岸議員から反対討論、小池議員から賛成討論が行われました。審議の様子は、取手市議会公式YouTubeチャンネルで、令和4年第2回定例会(5日目)の動画をご覧ください。

取手市議会公式
YouTubeチャンネル
へのQRコード



「さいけつ権」?

議長には2つの「さいけつ権」があります。1つ目は、出席議員に賛成・反対の意思表示を求めること、つまり決を採る「採決権」です。2つ目は、採決の結果、可否同数になったとき、議長が可決・否決いずれかに裁く「裁決権」です。「さいけつ」の言葉は議会運営の場面によって使い分けられ、今回、2018(平成30)年12月14日以来、3年半ぶりに議長の裁決権が用いられました。

オンラインで市民との意見交換会を開催しました

5月14日、議会全体で「議員と語ろう現在と未来～市民との意見交換会～」を開催しました。今回も、オンラインと市役所議会棟会議室から同時に参加していただき、意見交換を行いました。

また、7月2日、総務文教常任委員会で、市内市立小中学校のPTA会長・副会長の方々に参加していただき、オンラインによる意見交換会を開催しました。参加者の皆様、市の在り方や市政、また学校や家庭の環境について、さまざまなご意見をいただき、ありがとうございました。



